

第2回蒲郡市指定管理者選定委員会会議録（要旨）

1 日時及び場所

令和7年10月8日（水）午後1時から午後3時30分まで
市役所本館6階第2委員会室

2 出席者

(1) 内部委員

副市長（委員長）、企画部長、総務部長、産業振興部長（蒲郡市竹島駐車場、蒲郡市塩柄駐車場、蒲郡市形原温泉駐車場）教育部長（蒲郡市蒲郡公民館はじめ11公民館）

(2) 公募委員

石川祐喜、夏目絹恵、竹村菜緒、伊藤勝美

(3) 申請団体

蒲郡市竹島駐車場

蒲郡観光協会

蒲郡市塩柄駐車場

西浦観光協会

蒲郡市形原温泉駐車場

形原観光協会

蒲郡市蒲郡公民館

蒲郡市蒲郡公民館管理運営委員会

蒲郡市小江公民館

蒲郡市小江公民館管理運営委員会

蒲郡市府相公民館

蒲郡市府相公民館管理運営委員会

蒲郡市東部公民館

蒲郡市東部公民館管理運営委員会

蒲郡市北部公民館

蒲郡市北部公民館管理運営委員会

蒲郡市西部公民館

蒲郡市西部公民館管理運営委員会

蒲郡市三谷公民館

蒲郡市三谷公民館管理運営委員会

蒲郡市塩津公民館

蒲郡市塩津公民館管理運営委員会

蒲郡市大塚公民館

蒲郡市大塚公民館管理運営委員会

蒲郡市形原公民館

蒲郡市形原公民館管理運営委員会
蒲郡市西浦公民館
蒲郡市西浦公民館管理運営委員会

3 付議された議題

- (1) プレゼンテーションの方式及び選定について
- (2) 指定管理者の候補者選定について

4 議事内容（Q=Question、A=Answer、O=Opinion）

- (1) プレゼンテーションの方式及び選定について
本日の日程、プレゼンテーションの方式及び選定について事務局が説明した。
- (2) 指定管理者の候補者選定について

ア 蒲郡市竹島駐車場

- (ア) 申請団体である蒲郡観光協会の担当者からプレゼンテーションを受け、その後各委員から申請団体や市に質問した。

（午後 1 時 15 分～）

- ・基本方針は、利用者第一主義、快適・安全の徹底、観光振興への貢献『また来たい』と思える駐車場を目指す。
- ・快適な利用環境づくりのため、分かりやすい案内・誘導、心地よい環境の整備、交通安全対策を行う。
- ・人件費の上昇については、年 6 % ずつ上がる前提で計算をしている。

Q 繁忙期の対応・人件費はどこでもつか。

A 蒲郡観光協会で持つ。

Q 事務員が 4 名から 3 名に変更されたが問題ないか。

A 北側の出入り口を封鎖したため、問題ない。不足する場合は事務局長等で対応する。

(イ) 担当課から

- ・駐車場の修繕については、大きな修繕は来年度以降になるが、案内表示などは可能な範囲で今年度修繕する。

Q 平日無料。土日祝料金徴収の理由は。

A 観光客の利用状況と市民の平日利用の観点から。

プレゼンテーション終了後、書類審査による適否及びプレゼンテーションを経た後による適否とその理由を各委員が所定の用紙に記入した。

集計の結果、出席委員の全員が、蒲郡観光協会は蒲郡市竹島駐車場の指定管理者に適していると判断し、委員会として当該団体を蒲郡市竹島駐車場の指定管理者の候補者として選定することとした。

イ 蒲郡市塩柄駐車場

- (ア) 申請団体である西浦観光協会の担当者からプレゼンテーションを受け、その後各委員から申請団体や市に質問した。

(午後 1 時 47 分～)

- ・料金の徴収のほか、観光案内や海水浴場の海浜警備と連携した適正な安全管理、簡易な修繕を行っている。
- ・猛暑等による海離れが見られるが、外国人の利用が増えている。
- ・利用料金が他の海水浴場と比較して安価という評価を得ている。

Q 多言語対応の整備は。

A 地元（日本在住）で労働している方がほとんどのため、日本語で対応できている。注意喚起の多言語対応はできていない。

Q 利用料金が年々増加しているが、収入の見込みは。

A 利用料金徴収時間を延ばすことを検討したい。また利用の少ない平日を短縮して人件費を抑える取組み、9月の土日の利用料金徴収も市に求めたい。

(イ) 担当課から

- ・海水浴期間を料金徴収し、年間を通して管理いただいている。
- ・多言語対応については検討したい。

プレゼンテーション終了後、書類審査による適否及びプレゼンテーションを経た後による適否とその理由を各委員が所定の用紙に記入した。

集計の結果、出席委員の全員が、西浦観光協会は蒲郡市塩柄駐車場の指定管理者に適していると判断し、委員会として当該団体を蒲郡市塩柄駐車場の指定管理者の候補者として選定することとした。

ウ 蒲郡市形原温泉駐車場

- (ア) 申請団体である形原観光協会の担当者からプレゼンテーションを受け、その後各委員から申請団体や市に質問した。

(午後 2 時 15 分～)

- ・駐車場管理のほか、観光案内や、公衆トイレなどの清掃を行っている。
- あじさい祭り際には警備員等を増員して、常に迅速な駐車場案内に務めている。

Q 指定管理料の増加率が他の駐車場よりも低い。

A あじさい祭りに大きな変動がないため、問題がない。

Q 安全性を担保する方法は。

A あらゆるところに人員を配置し、歩行者の安全性も高めている。他の

駐車場もあるため、その費用は観光協会で負担している。

(イ) 担当課から

- ・他の形原観光協会の駐車場と連携しながら運営ができています。

プレゼンテーション終了後、書類審査による適否及びプレゼンテーションを経た後による適否とその理由を各委員が所定の用紙に記入した。

集計の結果、出席委員の全員が、形原観光協会は蒲郡市形原温泉駐車場の指定管理者に適していると判断し、委員会として当該団体を蒲郡市形原温泉駐車場の指定管理者の候補者として選定することとした。

エ 蒲郡市各公民館

- (ア) 蒲郡市公民館連合会会長から全館に共通する内容を、各公民館の代表者からは個々の特徴に関する内容についてプレゼンテーションを受け、その後委員は各申請団体に質問した

(午後2時35分～)

- ・公民館の多くは、施設・設備が老朽化しているが細やかな施設管理をして、利用者が気持ちよく利用できるよう努めている。
- ・社会教育、生涯学習事業の中心施設として、町民体育祭などの行事を行う。
- ・公民館職員は経費を見直し、業務改善を図り、各公民館の特性を生かした活動を行っている。
- ・学校とも関わり、学校を核とした地域づくりに取り組んでいる。
- ・蒲郡公民館は、公民館教室の参加者がほとんど大人だが、子ども向けの教室も計画をしている。
- ・小江公民館は、老若男女にあわせた行事の実施や地域・学校と協力することによって、多世代交流を図っている。
- ・府相公民館は、竹島小学校との敷地内に設置されたこともあり、積極的に学校と交流し、地域と学校の連携を図っている。
- ・東部公民館は、地域の子どもを育てることに重点を置いている。公民館行事を地域で引き継ぐことが公民館の役割と考えている。
- ・北部公民館は、5大行事を地域と共に行う。西部公民館との将来的な統合に向けて、定期的にコミュニケーションを図っている。
- ・西部公民館は、神ノ郷域に来た方のガイドを行っており、神ノ郷町のアピールに取り組む。
- ・三谷公民館は、三谷祭りを通じた伝統の継承を行っている。また、地域の絆、明るい公民館をテーマに様々な取り組みを行う。
- ・塩津公民館は、複合化に向けて生涯学習の拠点としての役割を一層充実させるよう取り組んでいく。
- ・大塚公民館は、橘丘里山緑地公園の管理や、さがらの森での森の文化

祭に合わせた、ウォーキングなどを実施している。

・形原公民館は、人気のダンス教室や、地域の特性を生かしたヨット教室などを行う。一般開放するフリースペースも設ける予定。

・西浦公民館は、複合化に向けてこれまでの多岐に渡る行事を継続しつつ、未来を担う子どもたちの健全育成のための学びの場、活動の場を広げ、人の繋がりを深める。

Q 物価上昇への対応は。

A 一部加味している。

Q 繰越金の有効活用はできるか。

A 可能。予算内では買えないものを、利用者に聞きながら購入する。利用者の輪を広げて、気軽に利用してもらえそうな場所にしていきたい。

(イ) 担当課から

Q 人件費が上昇しているが、これまで違う取り組みはあるか

A 公民館主事の給料を社会情勢に合わせ、書記も増加させる。勤務体制を強化し、開館時間にはなるべく職員が常駐できるようにする。

Q 主事が変わると利用方法まで変わることがある。

A 生涯学習課で公民館運営に関する統一的な見解は示しているが、基本的には管理運営委員会に任せている。

プレゼンテーション終了後、書類審査による適否及びプレゼンテーションを経た後による適否とその理由を各委員が所定の用紙に記入した。

集計の結果、出席委員の全員が、蒲郡市蒲郡公民館管理運営委員会、蒲郡市小江公民館管理運営委員会、蒲郡市府相公民館管理運営委員会、蒲郡市東部公民館管理運営委員会、蒲郡市北部公民館管理運営委員会、蒲郡市西部公民館管理運営委員会、蒲郡市三谷公民館管理運営委員会、蒲郡市塩津公民館管理運営委員会、蒲郡市大塚公民館管理運営委員会、蒲郡市形原公民館管理運営委員会及び蒲郡市西浦公民館管理運営委員会は蒲郡市各公民館の指定管理者に適していると判断し、委員会として当該団体を蒲郡市各公民館の指定管理者の候補者として選定することとした。

5 その他

委員から本日の選定に係る申請関係書類一式の返却を受けた。